トラック用冷温蔵庫
取 扱 説 明 書

MHRD−511E−D24

澤藤電機株式会社

お買上げありがとうございます

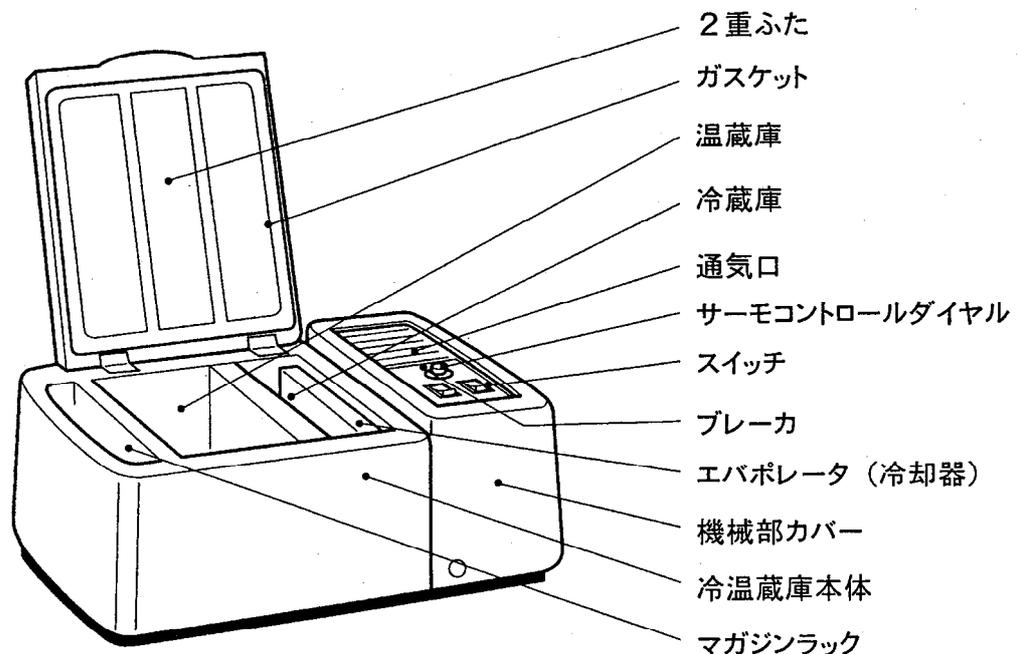
冷温蔵庫を正しくお使いいただくために、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みいただけましたら、必ず保証書とともに保管してください。
万一ご使用中にご不明な点、不具合が生じたとき、お役にたちます。

ご使用になる前に

１．この冷温蔵庫には、温蔵庫、冷蔵庫と２つに分離された収納部がありますので温蔵庫、冷蔵庫の同時使用が可能です。

２．この冷温蔵庫は、定格電圧DC２４VでDC専用です。

３．この冷温蔵庫は、（－）アース車専用です。（＋）アース車で使用するとブレーカが働いてボタンが飛び出て回路を遮断し、動作しません。
（－）アース車、（＋）アース車についてご不明の場合はお買上げ店にご相談ください。

<各部の名称>

<付　属　品>

取扱説明書

<別　売　品>

取付キット（車種別）

仕　　様

型　　　式	MHRD−511E−D24
有効内容積	11ℓ（冷蔵室、温蔵室分離時）
外形寸法	幅580㎜×奥行400㎜×高さ255㎜
内箱寸法	幅264㎜×奥行305㎜×高さ159㎜
冷却方式	スイングコンプレッサ、冷媒ガス圧縮方式
温蔵方式	ワイヤーヒーター加熱方式
材　　　質	収納部本体、仕切板、ふた、機械部カバー：ポリプロピレン 収納部底板：鋼板
冷　　　媒	HFC−134a
断　熱　材	発泡ポリウレタン（非特定フロンガス使用）
使用電源	DC24V
定格電流	冷蔵庫部　1.65A、温蔵庫部　2.2A
重　　　量	15kg（冷温蔵庫本体のみ）

ご使用方法

この冷温蔵庫はDC24V専用です。ご使用になる前に必ず電源の電圧、極性を確認してください。

1．冷温蔵庫入力コードと別売取付キットの電源コードを接続してください。

2．電源コードをトラック側の予備電源のコンセントに極性を確認しながら接続してください。

この時、冷温蔵庫のスイッチはすべてOFFにして作業してください。

また、ボディ側がマイナス（−）になっていることを確認してください。

3．配線には必ず取付キット付属の電源コードをご使用ください。

4．電源コードは必ずマット（シート）の下を通してください。

5．取付が完了しましたら、必ず下記要領にて動作確認をしてください。

1）冷蔵スイッチ、温蔵スイッチをONにすると各スイッチ内蔵のパイロットランプが点灯します。

2）サーモコントロールダイヤルを「3」に設定します。

3）しばらく運転しますと、冷蔵庫のエバポレータが冷たく、また、温蔵庫のヒータープレートが温かくなることが確認できます。

（動作時間の目安は、5〜10分です。夏場にはもう少し時間がかかることがあります。）

冷蔵庫としてお使いになる場合

冷蔵スイッチをONにしてください。スイッチ組み込みパイロットランプ（緑）が点灯します。

１．庫内温度調節

庫内の温度はサーモコントロールダイヤルを回すことによって変えられます。

各ダイヤル位置での温度の目安は下記の通りです。

● この表は、仕切板を冷蔵庫が狭い状態にセットした場合です。

（仕切板を冷蔵庫が広い状態にセットすると、庫内温度は高めになります。）

ダイヤル位置	ご使用になる条件 （ダイヤル位置のズレ、外気温度の高低で庫内温度は多少変化します）
左いっぱい	運転停止、および、霜取りする場合
「1」	冷蔵庫の部分を比較的高め（約８～10℃）にする場合
「3」	冷蔵庫の部分を約３～７℃にする場合
「5」	冷蔵庫の部分を低めの温度（約０℃）にする場合 （外気温度の変化で飲み物が凍ることがあります）

２．霜取りについて

冷蔵庫のエバポレータについた霜を取る場合は、庫内を空にし、冷蔵スイッチをOFF、または、サーモコントロールダイヤルを左いっぱいの位置にし、霜がとける迄待ってください。その後乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

ご注意：１）ナイフや尖ったもので無理に霜をはがしますと、エバポレータを傷つけ、故障の原因になりますのでご注意ください。

２）水抜き栓はありませんので、霜取のあとは、水分を乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

温蔵庫としてお使いになる場合

温蔵スイッチをONにしてください。スイッチ組み込みのパイロットランプ（赤）が点灯します。温蔵庫は、温度調節はできません。

温蔵庫内の温度は、仕切板を狭い位置にセットした状態で約55℃になります。

（仕切板を広い位置にセットするとやや低めの温度となります。）

その他

● 冷蔵庫と温蔵庫の収納容量が変えられます。冷蔵庫と温蔵庫の間にある板状の仕切板を差し替えますと冷蔵スペースと温蔵スペースの割合を変えることができます。

● 冷蔵庫、温蔵庫とも必要に応じて従来より大きなものをいれられます。
なお、広げられたスペースでは、庫内温度が冷蔵庫ではやや高めに、また温蔵庫ではやや低めになりますので、ご承知置きください。

● 冷蔵庫の冷却器に近い場所に置いたものは比較的早く冷え、仕切板に近い場所に置いたものはやや遅くなります。
同様に、温蔵庫のヒータープレートに接するように置いたものは比較的早く暖まり、仕切板に近い場所に置いたものは時間がかかります。

＜ご注意＞

○ 冷蔵庫、温蔵庫を分離している仕切板は断熱の役目をしている大切なものです。
とりはずされたままご使用されますと、本来の性能がえられなくなります。

○ 仕切板を差し替えるときは、段付部の底の部分に収納物等をはさみ込まないようご注意ください。

● この冷温蔵庫のふたは2重になっています。上側のふたのロックを回して解除しますと上側のふただけが開きます。書類入れ等にご利用ください。なお、小型の書類（高速道路の利用券や駐車券等）や、免許証など大切な書類はドアのすき間から落ちることがありますので、入れないでください。

＜重　要＞

冷温蔵庫のふたを開閉するときには、上側のふたのロックは必ずセットしてください。ロックを解除したまま、2重ふたをあけますと、上側のふたがさらに開き、内部の書類等が飛び出してしまいます。

● この冷温蔵庫にはマガジンラックがついています。

食品保存上のご注意

１．この冷温蔵庫では、食品・飲料を短時間に温めたり冷やしたりすることはできません。あらかじめ、食品ならびに庫内を温めて、または冷やしてからお使いください。

２．この冷蔵庫はサーモコントロールダイヤルを「５」にした場合でも、アイスクリームや、冷凍食品の保存はできません。ご注意ください。

３．この冷蔵庫はサーモコントロールダイヤルを「５」にした場合、飲料を長時間保存しますと、外気温の変動により、凍ることがあります。通常は「３」の位置でお使いください。

４．温蔵庫の庫内温度は約５５℃です。腐敗しやすい食品は保存しないでください。

５．ビン類を入れる場合は、充分ご注意ください。車の振動、路面の段差などで大きく揺れた場合、破損することがあります。また、冷蔵庫に長時間保存しますと、凍結により破損する場合があります。（上記３．をご参照ください）

６．冷温蔵庫に直接、水等の液体を入れて、冷やしたり、温めたりしないでください。（もし、庫内に水等液体がこぼれたり、たまりましたら、柔らかい布で拭き取ってください。）

７．冷温蔵庫を運転している場合は、ふたの開閉を手早く行ってください。また、ふたを確実にしめてください。（冷温蔵庫のふたはマグネット式ラッチで止められています。収納物を入れすぎますとしまりません。ご注意ください。）

８．冷蔵庫のエバポレータ、温蔵庫のホットプレートはいずれも直接さわると凍傷や低温火傷の可能性があります。長時間直接手でさわらないでください。

９．市販の袋入または、プラスチック容器入の蓄冷材や寒冷材の一部には、中身が金属を腐食させるものがありますので、中身が洩れているものは、使用しないでください。冷却器（エバポレータ）は、防錆処置はしてありますが、金属アルミ製です。もし、庫内で洩れたり、こぼれたりした場合は、水を含んだ布でふき取り、その後柔らかい布でカラ拭きしてください。

ご使用上のご注意

1．本冷温蔵庫の定格入力電圧はDC24Vです。必ずボディアースの極性を確認してください。この冷温蔵庫は（－）マイナスアース車用です。

2．エーテル・ベンジン・アルコール・LPG・接着剤等、揮発引火性のあるものは爆発の危険がありますので、冷温蔵庫の内部には絶対に入れないでください。

3．ラッカー、ペイント等、可燃性のスプレーは引火の危険がありますので冷温蔵庫の近くで使わないでください。

4．特に湿気の多いとき、冷蔵庫部の外側に露がつくことがあります。これは故障ではありませんので、乾いた布でふき取ってください。

5．エバポレータ（冷却器）に直接ぬれた手でさわらないでください。凍傷のおそれがあります。

6．冷温蔵庫に水や飲料がかからないようにしてください。漏電・故障の原因となります。万一、機械部内に水や飲料をかけたり、こぼしてしまった場合は、お買上げ店、または、最寄りのサービス店に点検依頼されるようお願いいたします。

7．エンジンが停止したら、冷温蔵庫の電源が切れるように配線してください。冷温蔵庫がエンジンのスイッチを切っているのに、運転状態になるような配線では、バッテリーあがりでエンジンが始動しなくなることがあります。

8．市販の充電器、AC／DCコンバータまたは整流器を電源として使用しないでください。（これらの市販の機器は、しばしば高いリップルやサージ電圧を発生し、冷温蔵庫に内蔵されているオシレータの破壊原因となります。）

9．冷温蔵庫にはコンデンサを冷却するためのファンがついています。冷温蔵庫の機械部カバー上面にある空気取り入れ口（スリット状）はこの通気口となっていますので、衣類、書類等で絶対にふさがないでください。冷却不足の原因になり、故障や、寿命の短期化の原因にもなります。

10．ナイフ、ドライバー等を使って冷蔵庫の冷却器（エバポレータ）についた霜や氷を取らないでください。エバポレータにキズが付き、故障の原因となります。このような故障は保証期間内でも無償修理の対象とはなりませんので、ご注意ください。

11．冷温蔵庫の上に腰をかけたり、踏台代わりにしないでください。故障や、変形の原因となります。

12．この冷温蔵庫の改造はなさらないでください。電源部、機械部の改造は、焼損や漏電の原因となり危険です。

〔本体の機械部等が不具合を生じた場合は、必ずお買上げ店にご相談ください。〕

当社の製品についてご不明な点がございましたら、当社指定サービス店、又は当社営業部までお問い合せください。

〈地区 販売サービス 代理店〉

北海道地区	福田部品㈱	札幌市中央区南1条東7丁目	011-218-3181
東北地区	永興電機工業㈱仙台出張所	宮城県仙台市若林地区大和町4-23-11	022-235-3817
関東地区	永興電機工業㈱	東京都港区西麻布3-2-10	03-3403-1611
信越地区	長坂バロック㈱	長野市中御所4丁目6-14	026-227-2232
	長坂バロック㈱新潟第一営業所	新潟市西区山田123-1	025-265-2233
中部地区	豊通オートサービス㈱	名古屋市緑区鳴海町下汐田248-2	052-629-5311
北陸地区	豊通オートサービス㈱北陸営業所	石川県石川郡野々市町稲荷1丁目78番地	076-294-1755
近畿地区	関西電装機器㈱阪神支店	兵庫県神戸市中央区小野浜町6番4号	078-334-6800
中国地区	中吉エンジニアリング㈱	広島県広島市西区西観音町9-4	082-232-2261
四国地区	四国電装機器㈱	香川県高松市寺井町1065-1	087-886-4531
九州地区	㈱那智商会	福岡県北九州市八幡西区夕原町10-6	093-641-4123

澤藤電機株式会社

エンゲルお客様専用ダイヤル　TEL 0276-56-7325
ホームページ　http://www.sawafuji.co.jp/
本社　群馬県太田市新田早川町3番地
〒370-0344　TEL 0276(56)7115(代表)

♯5490 269 1000